

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

アルミ削り出しセパレートハンドル φ35、φ41、φ43、φ46、φ50、φ52 クランプRLセット ストレートバー2本セット/アングルバー2本セット	適応車種
	セミユニバーサル

■ご使用前に必ずご確認ください■

※ 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。

※ 商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行っております。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

 警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
 注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。		

警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> この商品は、記載されているφ数のフォーク車以外の車両には使用しないでください。 取付作業は信頼の置けるバイク屋、量販店にて取り付けてください。
---	--

注意

 実施	<ul style="list-style-type: none"> この商品の装着にあたっては、クランプ+ハンドルバーの組合せにて装着可能となります。フォーク径に合ったクランプとお好みのハンドルバーの組合せにてご使用ください。 車両によっては<u>フォーク径が合っても、装着出来なかったり、タンク等と接触してしまう場合があります。</u>装着前には必ずバイクの構造を熟知したバイク屋、量販店にてご相談のうえ、取付作業を行ってください。 インターネット通販等で購入の場合も必ず、バイクの構造を熟知したバイク屋、量販店にてご相談のうえ、取付作業を行ってください。 取り付け後約100km走行しましたら各部を点検してください。その後は約500km毎に必ず点検を行い、各部に異常がないか確認してください。また、走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。
 その他	<ul style="list-style-type: none"> 予告無しに価格や仕様の変更をする場合があります。また、文中にご紹介した商品についても同様です。予めご了承ください。

本商品の特徴

- アルミ鍛造削り出しのクランプに、ストレートバー、アングルバーのハンドルが選択出来る、バラ売りスタイル。それぞれにシルバー、ブラック、ゴールドを用意。
- バラ売りだから色の組合せも自由。お好みの組合せでご使用ください。
- ストレートバー時は垂れ角 7° 、アングルバー時は垂れ角 $1.5 \sim 12.5^{\circ}$ の調整が可能。(アングルバーのみ目盛りあり。1目盛りで 0.92° 垂れ角が変化します。)

商品内容

名称	品番	カラー
クランプ RL set 35mm	69447	シルバー
	69448	ブラック
	69449	ゴールド
クランプ RL set 41mm	69450	シルバー
	69451	ブラック
	69452	ゴールド
クランプ RL set 43mm	69777	シルバー
	69778	ブラック
	69779	ゴールド

名称	品番	カラー
クランプ RL set 46mm	69453	シルバー
	69454	ブラック
	69455	ゴールド
クランプ RL set 50mm	69456	シルバー
	69457	ブラック
	69458	ゴールド
クランプ RL set 52mm	69459	シルバー
	69460	ブラック
	69461	ゴールド

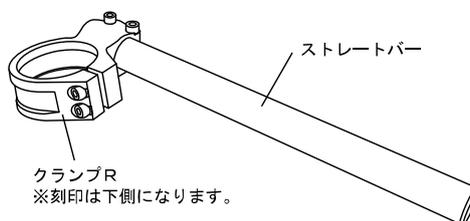
名称	品番	カラー
ストレートバー 2本セット	69462	シルバー
	69463	ブラック
	69464	ゴールド

名称	品番	カラー
アングルバー 2本セット	69465	シルバー
	69466	ブラック
	69467	ゴールド

取付方法

1. クランプRLにハンドルバーをセットします。
2. トップブリッジを取り外し、①で組み込んだセパレートハンドルをフロントフォークに仮組みします。
3. レバー類、ハンドルスイッチ類をセパレートハンドルに取り付けます。
4. ハンドルを左右に切り返しタンクとの接触、ケーブル類の取り回し、作動確認をし、フロントフォークに規定トルクにて取り付けます。
(※アングルバーの角度調整もこの時行ってください。)
5. 各部を点検し、異常がなければ作業は完了です。

■クランプ+ストレートバーの場合(垂れ角 7°)



■クランプ+アングルバーの場合(垂れ角 $1.5 \sim 12.5^{\circ}$)

